語り部の経営者たち

HTC（我が家）臼井宏太郎社長 53歳 ⑧

「介護業界の大谷翔平選手になりたい」

本紙・杉本勝之

2009年5月の創業当初は、厳しい現実にも直面した。

会社としての実績も信用もない。介護事業に不可欠な送迎車を用意しようにも、ローンやリースの審査も通らなかった。同年8月に北海道石狩市で創業したデイサービス我が家「樽川の家」の初月の売り上げはわずか10万円に対して人件費は100万円を超えたが、オープンから3カ月で稼働率80％、黒字化を達成した。

現在は札幌市内のデイサービスを中心に認知症対応型、訪問看護、居宅介護など12の事業所を展開。稼働率90～95％と業界トップ水準を維持し、高い顧客満足度と高収益を実現している。

全国の半数近くが赤字と言われるデイサービス業界で、今年2月に「手稲本町の家」をオープンするなど、毎年のように新規事業所をオープン。全事業所で黒字化を達成している。

15年の介護報酬の改定でデイサービスの報酬が10％近く減らされたり、20年に始まった新型コロナ禍で稼働率が30％減など「夜も眠れない」ほどの〝逆風〟にさらされたこともあった。が、乗り越えてこられたのは、それまでの経験で培ってきた「我が家に関わる全ての人を幸せにする」という経営理念を軸に行動し続けてきたからだ。

そして、その理念を実現するためには「利用者の満足」と「利益」の〝両輪〟が必要――臼井はそう考えている。

介護業界では、利益を追求することにネガティブな印象を持たれがちだが、どちらが欠けても車は前に進まないし、理念という目的地には到着しない。赤字経営でスタッフに不満が募れば、利用者の満足度は下がる。結果として皆が不幸になるだけだ。

「ただ目の前の仕事をこなすだけじゃなくて、スタッフ全員が経営者の意識を持つ。〝全員参画型経営〟は創業時から徹底していますね」

実際、HTCでは創業から毎月欠かさず、スタッフが自身の理念や目標をプレゼンする会議を全施設で開催。目標を持って一人一人に寄り添う介護をすることで利用者の満足度が高まり、スタッフも幸せになるという好循環が生まれている。

介護業界の離職率は平均12・4％だが、HTCは7・2％。昨年、人的資本やウエルビーイング経営支援を行う「ラフール」主催の「ウェルビーイングワーカーズアワード2025」の「従業員エンゲージメント部門」で最優秀賞も受賞した。

「余談ですが、私は社員に常々『介護業界の大谷翔平選手になりたい』と話しているんです。大谷選手が活躍することで、日本中が喜んだり元気になったり勇気をもらうわけじゃないですか。われわれも、介護業界に関わる全ての人が幸せになれるような存在になれれば。そう願っています」

誰かのために頑張って、相手が成長して、幸せになって感謝されることこそ、臼井の〝原動力〟なのだ。

（おわり）

経済コラムの核心

GW明けの日本経済に暗雲

中東情勢　業績悪化　倒産増加…

【中西文行】

世界銀行は4月28日に公表した最新の「一次産品市場の見通し」で、中東紛争に起因する最も深刻な混乱が5月に終息した場合の2026年エネルギー価格の上昇率を24％と予想した。紛争が激化し、供給の混乱が予想より長引けば、一次産品価格はさらに上昇する可能性があるとも指摘した。

また、北海ブレントの26年の平均価格を1バレル＝86ドルと、25年の69ドルから上昇を見込んだ。主要石油・ガス施設の被害が拡大し、輸出回復が遅れた場合、115ドルに達する可能性もあるとし、肥料価格は26年に31％上昇すると予測した。

帝国データバンク（4月22日発表）によれば、26年度の業績見通しは、増収増益を見込む企業の割合が23・9％と3年連続で減少。減収減益は22・6％と3年連続で増加とした。米国が港湾封鎖を長期化すれば、原材料・エネルギー価格の上昇、供給不足による1万505件（前年度比3・5％増）と2年連続で、13年度程度」に据え置いた。

企業業績の悪化や倒産件数の増加、日本のアキレス腱の原油高、日銀の利上げ見送り、逆に米国は利下げを見送りの現況から見て、1ドル＝160円台への円安は当然に思える。

山崎製パンは4月28日、パンや和洋菓子など306品を7月1日出荷分から値上げすると発表。油脂、小麦粉といった原材料価格や輸送費の高騰に加え、中東情勢悪化に伴う包装材の価格上昇も反映し、出荷価格を平均5・6％引き上げる。

ゴールデンウイーク（GW）に旅行はしなくとも、気分転換で外食に行った人は多いかもしれない。そこでメニューを見て物価高を実感しただろう。回転寿司は、昨年と比べて1皿100円が減り160円や200円が増えた。しかも、握りは小さくなり、形が崩れるほど柔らかく、ネタも小さく薄くなった気がする。

4月24日、世界気象機関（WMO）は、26年5～7月にもエルニーニョ現象が再発生する可能性が高いとした。日本は夏季に太平洋高気圧の張り出しが弱まるため、冷夏や日照不足、西日本日本海側での降水量増となる傾向がある。

GW明けも中東情勢が荒れ模様の初夏。夏が暑いと景気にプラスといわれるが、冷夏ならマイナスとなろうか。

1ドル＝160円台は当然の流れか

いっぱい幸せになるマネー術

組み立て不要の中古品家具でハッピー

生活経済ジャーナリスト

柏木理佳

リユース品を生活に取り入れると、個人の幸福度を高めるという調査結果があります。捨てる罪悪感が軽減し、感謝や愛着などの気持ちがでます。

ビジネス面でも、中古市場は3兆円を超えて拡大中ですが、衣類やブランド品の次に家具・家電が多くなっています。ブランド品は外国人の購入が増えていて、他にもスマホの購入が増えています。

行政が民間の中古品販売会社と提携したり、SBIホールディングスが大黒屋と業務提携するなど中古市場は拡大しています。

最近は、組み立て式の新品の家具を買うと、その組み立てが案外面倒です。ネジが少しずれただけでガタガタ。カラーボックスもネジが緩んで、横にぐらぐら揺れるんです。うちの家具は、地震が起きなくてもいつも触ると揺れています。

よく買っていた近所の中古販売店が閉店してしまって、完成品を買うことができないじゃないですか！

そこで、見つけたのが、行政が取り組んでいる中古品の販売です。

東京都新宿区には、西早稲田リサイクル活動センターがあり、無料で回収した家具などを展示、販売しています。フリーマーケットも定期的に実施しています。写真で掲載されている品をみるとデスクは3000円で配送料が1000円、近隣4区は2000円。安く手に入れることができます。

横浜市などでも資源循環局などの事務所のスペースを借りて、不用品で使えるものをリユース品として無償で提供するサービスをしています。ホームページにその都度、商品の写真が掲載されていますので、お近くの方は確認してみるといいでしょう。

川崎市はジモティーと協定し、市民から受け取った不用品をジモティーへ掲載し、有償、無償で提供していますが、ここに持ち込めば無料で引き取ってくれることもあります。

引っ越し後、家具を購入したい場合、お住まいの近くでもこのような行政の取り組みが多いですが、横浜市などでも資源循環局などの事務所のスペースを借りて、不用品で使えるものをリユース品として無償で提供するサービスをしています。ホームページにその都度、商品の写真が掲載されていますので、お近くの方は確認してみるといいでしょう。

川崎市はジモティーと協定し、市民から受け取った不用品をジモティーへ掲載し、有償、無償で提供していますが、ここに持ち込めば無料で引き取ってくれることもあります。

引っ越し後、家具を購入したい場合、お住まいの近くでもこのような行政の取り組みがあるのか、確認してみましょう。

車がない場合、運送業者を指定されて高くなることもありますが、家具はそのままの完成品で運んでくれる可能性もあるので、組み立てなくていいので楽です。

ただ、中古品なので、中には運搬中に壊れた場合の保証がなかったりという行政もありますので、壊れそうな構造の家具は注意が必要です。

私のように、組み立て不要で幸福になりたい方は、中古品の購入をオススメします。

壊れそうな家具は注意が必要